

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名	補助事業に要した経費	補助充当額	備考
1	公共施設に係る設備、維持補修又は維持運営等措置	常陸太田市立図書館等維持運営事業	常陸太田市	28,318,100	26,187,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	補助事業の名称
3	公共施設に係る設備、維持補修又は維持運営等措置	常陸太田市立図書館等維持運営事業
補助事業者名		常陸太田市
補助事業実施場所		常陸太田市中城町外
補助事業の概要		常陸太田市立図書館及び常陸太田市生涯学習センターにおける常勤職員人件費（9名、9ヶ月分）。市立図書館は、多種多様な情報収集と情報発信の拠点として生涯学習の場を提供し、住民の教養を深め社会教育活動を一層実り豊かにする重要な施設です。また、生涯学習センターは、各種講座や教室の開催等により市民の生涯にわたる総合的な学習活動の場を提供するとともに、各種サークル活動の拠点としても重要な市民交流の場となっています。当該補助金を2館の維持運営費に充当することにより、施設の適正なる維持運営を図り、より一層の教育文化活動の向上及び市民生活の質の向上に努めます。

<p>補助事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>【常陸太田市立図書館】 交付金事業に関する主要政策・施策： 第6次総合計画 前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 基本目標Ⅱ 夢を育み健やかに生きるひとづくり 3. 夢と生きがいをもって活躍するひとづくり ⑧多様な学習機会の支援 (1)生涯学習活動機会の充実 ○図書館資料の充実と読書活動の振興を図ります。 目標：総合計画における定量的指標がないため、補助事業独自指標を定めます。 （補助事業独自指標）補助金充当期間（令和3年6月～令和4年2月）における 人口1,000人当たりの個人貸出し人数 2,700冊</p> <p>【常陸太田市生涯学習センター】 交付金事業に関する主要政策・施策： 第6次総合計画 前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 基本目標Ⅱ 夢を育み健やかに生きるひとづくり 3. 夢と生きがいをもって活躍するひとづくり ⑧多様な学習機会の支援 (1)生涯学習活動機会の充実 ◎市民ニーズの多様化、高度化などの時代の要請に的確に対応した学習プログラムの提供に努めます。 総合計画における指標：生涯学習講座・教室への年間参加者数 講座：4,500人 教室：600人 （補助事業独自指標）生涯学習講座・教室への年間参加者数（常陸太田地区分） 講座：2,300人 教室：300人</p>
---------------------------------	--

事業開始年度	令和3年度		事業終了(予定)年度	令和3年度		
事業期間の設定理由	年度内にて評価をするため(人事案件のため、単年度にて評価)					
補助事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	〔施策〕 図書館資料の 充実と読書活 動の振興	補助金充当期 間における、 人口1,000人当 たりの個人貸 出し人数 2,700冊	成果実績	冊	2,633	
			目標値	冊	2,700	
			達成度	%	97.5%	
	〔施策〕 市民ニーズの 多様化、高度 化などの時代 の要請に的確 に対応した学 習プログラムの 提供	生涯学習講座 への年間参加 者数(常陸太 田地区分) 2,300人	成果実績	人	1,665	
			目標値	人	2,300	
			達成度	%	72.4%	
		生涯学習教室 への年間参加 者数 (常陸太田地 区分) 300人	成果実績	人	0	
			目標値	人	300	
			達成度	%	0.0%	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					

補助事業の定性的な成果及び評価等

市立図書館の貸出人数は達成度97.5%と目標を下回りました。原因としては、様々な情報メディアの急速な普及により図書を購読する方法が多様化していることが考えられます。次年度は、平成30年3月に策定した常陸太田市子ども読書活動推進計画に基づき、ブックスタート事業や子ども向け事業の開催等を継続して行うとともに、電子書籍の貸出等ができる電子図書館サービスを導入し、特に若い世代に対する図書館の利用促進に努めます。

市生涯学習センターにおける常陸太田地区で開催した各種講座への年間参加者数は達成度72.4%と目標を下回りました。各種講座参加者の減少については、予定していた事業が中止になるなど、新型コロナウイルス感染症の影響等によるものだと考えております。なお、各種教室の年間参加者実績がなかった理由としては、新型コロナウイルス感染症への対応として、複数の人がランダムに話す教室形式から、講義を聞く講座形式に変更したことから、各種講座への年間参加者数に含まれたため、実績がなくなったものです。次年度においては、感染症対策を徹底するとともに、講座や教室ごとに実施しているアンケート結果等を活用し、さらなるサービスの向上に努めます。

評価に係る第三者機関等の活用の有無

無

補助事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	常勤職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績		人月	81	81	81
		活動見込		人月	81	81	81
		達成度		%	100.0%	100.0%	100.0%
補助事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考			
総事業費	29,530,700	29,633,500	28,318,100	87,482,300			
補助充当額	26,193,000	26,135,000	26,187,000	78,515,000			
うち文部科学省分				0			
うち経済産業省分	26,193,000	26,135,000	26,187,000	78,515,000			
補助事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
常勤職員人件費		雇用		常勤職員9名		28,656,900	
補助事業の担当課室	常陸太田市立図書館、常陸太田市生涯学習課						
補助事業の評価課室	常陸太田市企画課						